



給食会だより

第96号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

5月は多くの学校で運動会が行われました。徒競走のゴール近くではビデオやカメラを持つ保護者の姿が多く見られ、一段と盛り上がったようです。今回は物資選定委員会委員長ごあいさつと給食会パンフレット送付についてお伝えいたします。

笑顔いっぱい 学校給食



物資選定委員会 佐川 恵子委員長（坂戸小学校長）

「見た目はAがきれいだけど、舌ざわりはCの方がいいかな。」

「このままでもおいしいけど、ソースにあうかしら。」

こんな会話をしながらの物資選定委員会に昨年度から参加しております。物資選定委員会は年間11回（7月を除く毎月1回）開催し、審査員は各地区選出の給食主任並びに栄養教諭・学校栄養職員14名の方々です。委員として川崎市PTA連絡協議会代表の方1名と各地区校長7名、オブザーバーとして各地区の栄養教諭・学校栄養職員の方々も交代で参加しています。

一品ごと、味や香り、形や色合いなどの他、調理の内容、加工食品は配合内容なども考慮して、最適なものを選定していきます。食事は体の成長や健康はもちろんのこと、心の安定や成長にも大きくかかわっています。子どもたちが毎日口にするものを選ぶという責任の大きさを真摯に受け止め、慎重に慎重を重ねています。

小学生の時からなじんでいる給食ですが、物資選定委員会に参加してたくさんのことを学びました。加工食品の配合内容が変わり、より安全ですべての子どもたちが安心して食べることができるような配慮があること、ドレッシングの袋が開けやすいように改良されていること等々、初めて知ることばかりです。給食が多くの人々に支えられていることや大きな思いが込められていることを子どもたちにもしっかりと伝えていきたいと思ひます。

本年度も安全、安心、そして笑顔いっぱいの給食をめざし、委員会の皆様と協力して努めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



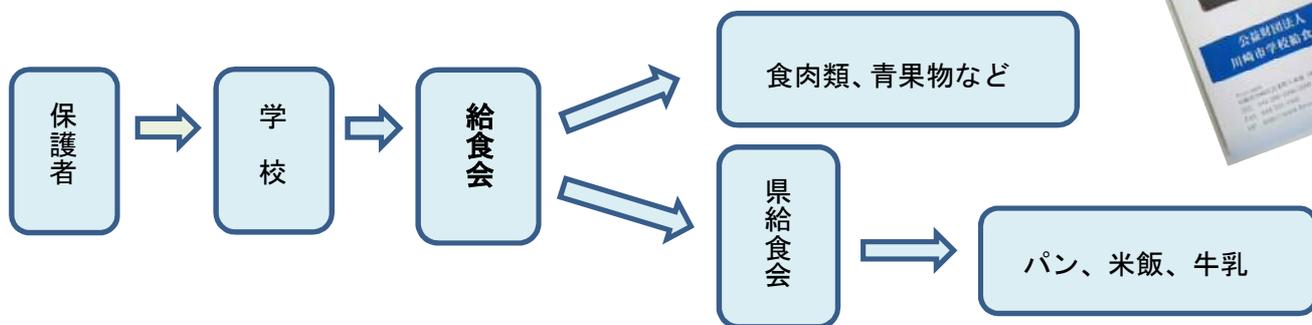
「上豚肉」の選定

5/12 物資選定委員会より

* * *

今年度も新1年生保護者用 **給食会パンフレット**「もぐもぐ・すくすく 子どものよろこぶ 学校給食」を5月20日（水）の集配日にお配りいたしました。内容は「給食会の役割」「給食費・給食物資の流れ」「献立ができるまで」「給食会の取り組み」「給食会の事業・歩み」について図や写真で紹介したものです。

例えば **給食費の流れ** のページには、保護者から学校経由で給食会に送金された給食費が、食肉や豆腐類、青果物業者などへ支払いされるルートと県給食会を通して米飯やパン、牛乳業者へのルートが次のようにわかりやすく図示されています。



また、1949年（昭和24年）に任意団体として発足した給食会は、1961年（昭和36年）から現在の方式である統一献立・共同購入を実施しています。2012年（平成24年）の公益財団法人への移行設立登記までの主なできごとを「給食会の歩み」として簡潔に記されています。

給食試食会や保護者会などで活用して下さいませ。ちなみに全市の新1年生児童数は12,389名でした。